

8. 感染症

➤ 疾患名：尿路感染症

➤ アウトライン：

「23 歳女性。突然の高熱（38.4℃）、排尿時痛、腰背部痛が見られ、腎盂腎炎の疑い。レボフロキサシン投与翌日には解熱（37.2℃）したが、動悸が出現。話を伺うと過去に QT 延長の経験があることから、急遽レボフロキサシン中止しセフカペンピボキシルに変更された。3 日後、検査結果が判明し大腸菌感染による腎盂腎炎と確定診断。しかしながら、同時に下痢を生じたためミヤ BM 細粒を追加し、翌日から下痢もおさまった。」

➤ LLEAP 情報：

✓ 受講者への概要：23 歳女性。腎盂腎炎の疑い。抗生物質投与後、動悸出現し既往歴より内服薬を変更。それに伴い下痢を生じたため整腸剤を追加。患者の状態変化と治療における効果の確認を行う。

✓ 学習目標：全身観察、異常な聴診音、アレルギー反応について理解する。

✓ 名前：熊野 小道（くまの こみち）

✓ 身長：165 cm

✓ 体重：46 Kg



(処方)
クラビット錠 500 mg ^(注1)

1 回 1 錠 (1 日 1 錠)
1 日 1 回 朝食後 7 日分

(処方)
フロモックス錠 100 mg ^(注2)

1 回 1 錠 (1 日 3 錠)
1 日 3 回 朝・昼・夕食後 7 日分

(処方)
ミヤ BM 細粒 ^(注3)

1 回 1 g (1 日 3 g)
1 日 3 回 朝・昼・夕食後 7 日分

(注 1: レボフロキサシン 500 mg を含む錠剤)

(注 2: セフカペンピボキシル塩酸塩水和物 100 mg を含む錠剤)

(注 3: 宮入菌（酪酸菌）末 40mg/g を含む整腸剤)

シムマン 3G を使用したコアカリ提示代表的 8 疾患シナリオプログラム 解説

● 高機能患者シミュレータ SimMan 3G への詳細なプログラム設定の内訳

	A	B	C
心音 A	標準 90	標準 90	標準 90
P	標準 90	標準 90	標準 90
T	標準 90	標準 90	標準 90
M	標準 90	標準 90	標準 90
前肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右中	標準 0	標準 0	標準 0
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
後肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
腸音	標準 50	亢進 60	標準 50
心電図	洞頻脈	洞調律	洞調律
脈拍(/min)	100 整	82 整	76 整
血圧(mmHg)	118/68	116/66	114/64
呼吸数(/min)	20	18	16
SpO ₂ (%)	97	98	99
体温(°C)	38.4	37.2	36.8
声 (腰背部痛)	○		
声 (動悸)		○	

心音、肺音、腸音の数値は、スピーカーから流れる音量 (%) を示している。